



FUJISOFT

2021年6月17日
富士ソフト株式会社

**富士ソフト、米 Xilinx 社とアクセラレータカード「Alveo」の VAR 契約を締結
ワークロードを加速させる FPGA アクセラレータボードを用いた高速処理を支援
(高性能計算、機械学習、FinTech、ネットワーク通信 (SmartNIC) 等)**



富士ソフト株式会社は、米国の Xilinx, Inc. (ザイリンクス) とアクセラレーション ソリューションを提供する VAR 契約(付加価値再販)を締結し、2021年6月18日(金)より、Alveo アクセラレータ カードの販売を開始いたします。

近年、社会におけるインターネット活用の普及からネットワークトラフィックが急増し、さらにリアルタイム映像配信が要求され、ネットワークスピードも重視されるようになりました。しかし、それに伴い CPU 負荷が増大し、処理遅延が発生するケースが増えてきており、その課題解決方法の一つとして、高速なアクセラレータカードのニーズが高まっています。

Xilinx 社が提供する Alveo™アクセラレータ カードは、進化し続けるデータセンターの要件に迅速に対応するために開発されました。大規模シミュレーションなどの高性能計算 (high-performance computing) や機械学習のリアルタイム推論などに高い効果を得ることができ、ビデオトランスコーディングやデータベース検索などの一般的なワークロードに対しては、CPU と比べて最大 90 倍のパフォーマンス性能の向上が実現可能です。ミリ秒単位のレイテンシを争う高速トレーディングなどの FinTech にも効果が期待できます。また、超高スループット、小パケット、低レイテンシを実現可能なネットワークインターフェースを採用しているため、ネットワーク通信処理の負荷分散が実現可能です。

組み込みシステム開発を強みとする富士ソフトは、長年にわたる Xilinx 社の XAP (Xilinx Alliance Program) 認定パートナーです。Xilinx 社の FPGA に関して数多くの開発実績を持ち、お客様に最適なソリューションを提案しています。

今後も富士ソフトは、これまで培ってきた Xilinx 社の FPGA に関する開発ノウハウと Alveo アクセラレータ カードを活用して、これらの課題を解決する当社独自の提案を行い、お客様へ新しい価値の提供を目指して参ります。



FUJISOFT

Alveo アクセラレータ カード <https://www.fsi-embedded.jp/product/avnet/alveo-xilinx/>

Xilinx 社より発売されたアクセラレータカード
進化し続けるデータセンターの要件に迅速に対応するために開発
され、機械学習の推論、ビデオトランスコーディング、データベ
ース検索／分析などの一般的なワークロードに対して CPU の最
大 90 倍の性能を提供。



提供開始日： 2021 年 6 月 18 日（金）
提供価格： オープン価格
※SI 等は個別見積もり

Xilinx, Inc. (ザイリンクス) <https://japan.xilinx.com/>

本社 米国カリフォルニア州サンノゼ
創立 1989 年 5 月
代表 社長兼 CEO Victor Peng

ザイリンクス データセンターBU、APAC & Japan セールス担当 Director のニラージ・ヴァルマ
(Neeraj Varma) 様より以下のコメントを頂戴しました。
「富士ソフトを我々のソリューション インテグレーターとして迎えることを大変嬉しく思います。
彼らの幅広い業務アプリケーション知識、またクラウド・IoT 連携のシステム提案力によって、
Alveo アクセラレータ カードに更に高い付加価値を加えてお客様に提供されることを、大いに期
待しています。」

以上

※ Xilinx, Inc. Xilinx、Xilinx のロゴ、およびこの文書に含まれるその他の指定されたブランドは、
米国およびその他各国のザイリンクス社の商標です。

※ その他記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

<お問い合わせ>

●ニュースリリースについて

コーポレートコミュニケーション部
広報窓口
URL : <https://www.fsi.co.jp/>
TEL : 050-3000-2735
E-MAIL : mkoho@fsi.co.jp

●商品について

ソリューション事業本部
インダストリービジネス事業部
第 2 営業部
ALVEO 問合せ窓口
E-MAIL : fsi_xilinx_team@fsi.co.jp